

国際協同組合デーに役員研修会

第93回国際協同組合デー役員研修会



多くの出席者が大森氏の講演に耳を傾けた

J A はだの3日、本所で第93回国際協同組合デー役員研修会を開いた。J A 役員員の他、各国の協同の仲間として、韓国農協中央会やパラグアイ、ボリビアの日系農協の職員らも出席。合わせて129人の協同組合人が、その意義を再確認し、運動のさらなる発展を誓い合った。

開会あいさつで、山口政雄組合長は「協同組合

の意義を組合員、地域住民および役員が相互に確認し合い、協同の一層の促進につながる」と期待を寄せた。

文芸ナリストや食料農業農村ジャーナリストとして活躍する大金義昭

が重要と訴えた。出席した職員の一人は「地域を支えているJ A の一翼を担う存在として、今後も積極的に協同組合運動に取り組んでいきたい」と気持ちを更新した。

J A は農業と地域を守る「守護神」

協同の意義を再確認

南米の日系農協職員も参加

発行所 秦野市 農業協同組合 (神奈川県)
〒257-0015 秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
編集発行 宮永 均

8月1日(土)に創立記念式典
組合員の皆さまのご参加を
J A はだの創立記念式典
典を8月1日(土)、本所
3階虹の間で開きま
顕彰基金による表彰や
女性部活動の発表、農業

経済学博士の福岡莞爾氏
を講師に「今回のJ A 改
革と我々が取り組むべき
方向」と題した講演を行
います。お気軽にご来所
ください。

氏が、「J A は家族農業と地域社会を守る「守護神」である」と題して講演。農協改革の問題点を挙げた上で、「さまざまな問題や環境の変化に対応し、変わらざることをチャレンジしていくことが重要」と訴えた。出席した職員の一人は「地域を支えているJ A の一翼を担う存在として、今後積極的に協同組合運動に取り組んでいきたい」と気持ちを更新した。

地域から親しみやすいデザインを心掛けた。材料に使うトマトは、これまで出荷できずにいた不格好なものや、そのシーズンに収穫過多になったものなど。農家の自家消費用などとなっていった規格外品だが、味はもちろん一級品だ。ドレッシングは、トマトの活用を幅を広げ、新たな所得を生み出す起爆剤として期待がかかっている。

道具の使い方を教わりながら作業を進めた。同牧場の牛乳を使ったアイスクリームとバター作りに挑戦。アイスクリームは、材料の分量を考えながら協力して作った。バターは、500gのペットボトルに牛乳と生クリームを混ぜたものを入れ、20〜30分間振り続けられて完成させた。児童の一人は「牛舎の掃除は大変だったけど、牛に餌をあげたらうれしそうに食べてくれた。楽しかったから、また牧場に来たい」と笑顔で話した。

トマトでドレッシング

規格外品活用し商品化



地場産トマトを活用した2種類のドレッシング

じばんずは、地場産のトマトを活用したオリジナルドレッシングを商品化した。農家の所得向上につなげ、秦野のトマトのおいしさを多くの人に知ってほしいとの思いを込めた一品。トマトの風味を凝縮した、まろやかな味わいが好評だ。味はイタリアンとフレンチの2種類。ラベルはトマトのキャラクターの吊(つ)り橋」をイメージ、県立戸川公園の「風

接近! おいませ

名古木で米やミカンを栽培する関野光治さん。葉タバコを生産する農家の長男として同地区で生まれ育った。農業高校の食品化学科に進学し、卒業後は製薬会社に就職。平日は営業や製造などでさまざまな仕事に励み、休日は家族と農業に汗を流すなど、兼業農家として忙しい日々を過ごしている。

現在は農業に専念し、約70坪のほ場を管理。収穫した農産物は自宅販売する他、日頃お世話になっている近所や友人に配布している。関野さんの田んぼは、多くの写真家から撮影の舞台として活用されるなど、美しい。自身の手で農作業をこなすことで、農業の大変さや食の大切さを伝えていく。鳥獣被害や生産組合長、自治会長などを務めた。「忙しいときもあったが、地域のことを知る良いきっかけになった。良い経験になった」と振り返る。

関野さんは「中山間地域なので、農作業の機械化は難しいが、畑や田んぼは先祖から代々受け継いできたもの。今後も維持・管理して守っていかなくてはならない」と話した。

乳牛のお世話に笑顔

ちやぐりん牧場体験楽しむ



牛と触れ合う児童

J A はだの11日、今泉の白井牧場で「ちやぐりんの牧場体験を楽しんだりんスクール」を開いた。市内の小学3〜6年児童らは、牛への餌やりから、牛との接し方や

受け継がれた農地を守る

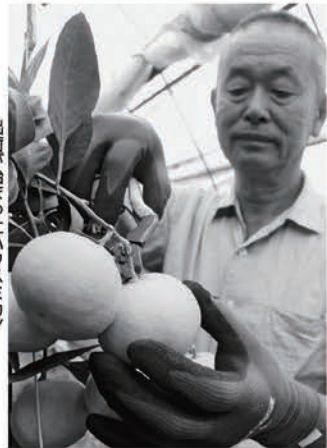


名古木の 関野 光治さん(68)

「忙しいときもあったが、地域のことを知る良いきっかけになった。良い経験になった」と振り返る。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

いよいよ出番 ハウスミカン



糖酸のバランスが自慢

平沢の小原地区で1日、2015年産のハウスミカンの出荷が始まった。生産するのは、同地区の農家2戸で組織する平沢小原ハウスミカン組合。9月末までに約28トの出荷を見込んでいる。

贈答用にも人気

今年冬の気温が低く、生良く仕上がった。13以上ある首遅れが懸念されたものの、糖度と適度な酸味とのバランスがよいミカンがあるというところを知ってもらえれば」と笑顔を見せた。



秦野産ブルーベリーをPRする大津会長

ブルーベリー 横浜で消費宣伝 女性客中心に人気

ブルーベリー研究会は、長と安味孝明副会長が、6月30日、横浜市中区にある神奈川県産品のアンテナショップ「かながわ」で、秦野産ブルーベリーの試食・販売を初め、実地した。県内外から多くの人が訪れた大消費地・横浜で、品質の高さや会員が開園している摘み取り園を広く発信し、消費拡大を図ることが狙い。用意したブルーベリーは、100、150、200等の3種類に分けた合計90パック。大津繁会

ニンジン 増やそう

JAはだのは1日、本所でニンジン栽培講習会を開いた。品質向上と収量増加を図ることが目的。講習会では同センターの職員と営農課の松下一興園芸技術顧問が、5月に実施した土壌診断の結果を説明した。



ニンジンの栽培方法を学ぶ生産者

的。生産者の他、全農や県農業技術センター、営農課職員ら約20人が参加した。ニンジンは、JAはだのが地域の特性に合ったのが地域の特産品として選定し、振興作物として選定し、

小麦の品質上々 しつかり検査し出荷

林81号やパン用に作付けが増えている「ユメシホウ」など。検査では、小麦の色艶や充実度などを確認し、等級付けをして、2015年産の小麦の出荷が始まった。1日と13日の2日間、農家に生育し、品質は上々8戸から495袋(1袋約30kg)を集荷し、営農課の検査員が全袋を検査。商品化した「神奈川県産小麦・たまねぎを使ったカレー」や学校給食用のパンなどの原材料として活用される。



小麦を検査するJA職員

営農技術 ヒント・ポイント

農業技術センター 58-0333

1. 出穂期
茎から穂が出始めるころ

2. 追肥
10kg当りの窒素成分で

「キヌヒカリ」と「はるみ」は追肥の判断をしてください。化成C6号を10kg当たり3.水管理

受賞おめでとう！
日頃の成果を發揮
神奈川県花き立毛共進会(露地切り花の部)が
6月19日、県内ほ場で開かれた。審査結果は次の通り。

▽優秀賞Ⅱ山口雅司
平成27年度足柄茶品評

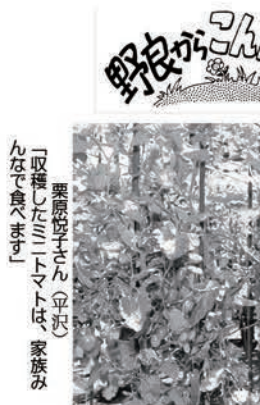
果樹部会おとろ部は16日、市内ほ場でテラウエア種立毛共進会を開いた。審査結果は次の通り。▽優秀賞Ⅱ草山一郎(平沢)山口新次(堀西)▽優良賞Ⅱ大木啓三(堀山下)井上能伸(落合)▽優良賞Ⅱ(横野)栗原孝夫(平沢)

野・沢尻両店に出荷する他、市内13小学校に学校給食用として提供。7月中旬には東北地方の青果市場などへ出荷した。同組合のハウスミカンは、「かながわブランド」に登録され、お中元などの贈答用としても人気がある。市場関係者からも「毎年品質が良い」と評価が高い一品だ。山口一夫組合長は「多くの

会が9日、山北町で開かれた。審査結果は次の通り。▽優等・神奈川県知事賞Ⅱ高梨寛(菩提)▽I等・神奈川県農業協同組合中央会会長賞Ⅱ高梨福太郎(菩提)▽II等・神奈川県農業協同組合会長賞Ⅱ相原和夫(菩提)▽III等・山岸勉(寺山)柏木昭二(横野)



山口芳子さん(堀西)「草取りをして、ニンジンを植え付ける予定です」



栗原悦子さん(平沢)「収穫したミニトマトは、家族みんなで食べます」

今年もやるぞ大豆プロジェクト

まずは種まき

女性部は、地産地消への取り組み「自給率向上大豆プロジェクト」の今年度の活動をスタートさせた。毎年、部員有志が集まり、大豆の種まきから収穫、調理までを体験する。6月22日には、部員28人が大槻の畑で種まきに汗を流した。

畑の確保や種子の選別作業など、準備にはJAも協力した。部員は、6軒に「津久井在来」の種子3kgを7粒ずつ、20号間隔でまいた。7、8月に草取りと11月に刈り取り、脱粒を予定している。

小泉裕子部長は「大豆プロジェクトは、女性部活動で農作業をする大切な機会でもある。今年度もしっかりと取り組んでいこう」と部員に呼び掛けた。

JAは「地産地消への率先した取り組みは心強い。活動が円滑にできるような積極的に協力していく」と応援する。

JAも後押し 地産地消へ率先



種まきに汗を流す部員

栃木県のJA女性会と交流 本部役員が東京で研修会



女性部は6日、東京都千代田区のJAビルで本部役員研修会を開き、栃木県との交流を深めた。

「さっとカプリーナ作りで交流。木県のJAはが野女性会と交流した。JAは21人のから、JAは40人が参加し、互いの活動状況を報告した。他頭巾「さっとカプリーナ」を作



「農業まつりでコーラスをしませんか」の呼び掛けに、1999年9月、十数名で趣味グループの先駆けとして発足しました。

農業まつりはもちろん、信用共済招待会でも発表しました。今では、30人を超す大所帯となり、コーラスだけではなく年一回のバス旅行も、会員相互の親睦を深めるための楽しみの一つになっています。

また、今年は11月3日の市民の日に、市制60周年の記念イベント「with you」があり、リレーコンサートに参加し、外部に向けての発信もしていきたいと思っています。

「歌で心と身体を健康に、いつまでも楽しく歌おう」をモットーに、末永く和気あいあいと活動していきたいです。

「コーロボエジー」

代表 三浦 悦子

「コーロボエジー」は、コーラスをしませんかの呼び掛けに、1999年9月、十数名で趣味グループの先駆けとして発足しました。農業まつりはもちろん、信用共済招待会でも発表しました。今では、30人を超す大所帯となり、コーラスだけではなく年一回のバス旅行も、会員相互の親睦を深めるための楽しみの一つになっています。

園児の母親に そば打ち指導



女性部は、次世代に伝統料理を伝える活動の一環として、各支部で「そば打ち料理教室」を開いている。6月29日には、本町支部が今年度の活動のスタートを切った。

部員は、本町公民館で市立本町幼稚園の園児の母親25人にそば打ち指導。生地を均等に厚さにするコツや、包丁で細く切る

料理メモ



キクラゲのピリ辛炒め

＜材料（4人分）＞
キクラゲ100g、牛こま肉または豚肉200g、しらたき大1袋、ショウガ30gまたは唐辛子適量、A（砂糖大さじ2、しょうゆ大さじ3、みりん小さじ2、中華だし少々）、サラダ油大さじ1、ごま油大さじ1、酢大さじ1

＜作り方＞
①牛こま肉は、沸騰した湯の中に酢を入れてさっとゆでこぼし、水を切っておく。
②ショウガは薄く千切り、しらたきは5mm幅、キクラゲは1〜2mm幅に切る。
③フライパンにサラダ油を入れ、ショウガ、しらたき、キクラゲの順に入れて炒める。
④Aの調味料を入れ、味を調える。
⑤牛こま肉を入れ汁がなくなるまで炒め、最後にごま油を回し入れる。

＜ひとことアドバイス＞
豚肉を使う場合は酢を入れません。ニンジンなどを入れると彩り豊かになります。

異国の食文化を学ぶ



女性部は6月25日、本所で行った。部員15人がロシア料理に挑戦。ロシア出身の和田オリガさんを講師に、ロシア料理を学ぶ。オリガさんにロシア料理の作り方を教わる部員

8月の女性部行事予定

- 3日(月)北支部「お茶飲み交流会」
9:30～北支所・会議室
- 4日(火)第1回女性部運動会運営委員会
10:00～団地2階・研修室
女性部本部役員会
13:30～団地2階・研修室
- 5日(水)西支部「アドウ狩り」
10:00～山口アドウ園
- 6日(木)本町支部「アドウ狩り」
11:00～草山アドウ園
- 7日(金)南支部「アドウ狩り」
13:30～草山アドウ園
- 10日(月)女性部支部役員会(大根)
9:30～大根支所・会議室
女性部支部役員会(北)
13:00～北支所・会議室
女性部支部役員会(本町・南)
13:30～各支所・会議室
北支部「さっとカプリーナ作り」
15:00～北支所・会議室
- 11日(火)女性部支部役員会(東)
9:30～東支所・会議室
女性部支部役員会(上)
13:00～上支所・会議室
女性部支部役員会(西)
13:30～西支所・会議室
上支部「廃油せっけん・ろうそく作り」
14:30～上支所・会議室
- 18日(火)球技大会バドミントンの部
9:00～上小学校体育館
- 25日(火)東支部「料理講習会(ギョーザ作り)」
10:00～団地2階・調理実習室
- 28日(金)第2回歩こう会
8:30～山梨県方面
上支部「お茶飲み交流会」
9:30～かわじ荘

お茶飲み交流

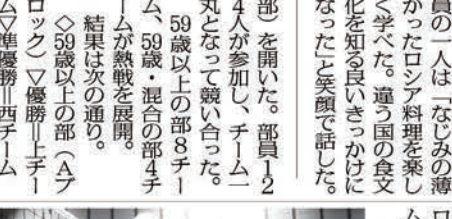
レクを楽しむ
お茶飲み交流
西支部は6月29日、西支所で組員と家族



カラオケ演奏や腹話術人形などのコミュニケーションを楽しんだ。昼食には部員手作りの弁当を味わい、和やかな雰囲気の中で会話を花を咲かせた。

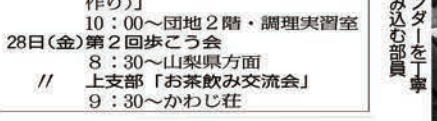
部を開いた。部員12人

部を開いた。部員12人が参加し、チーム一丸となって競い合った。59歳以上の部8チームが熱戦を展開。



結果は次の通り。
◇59歳以上の部(A)ロケット▽優勝上チー
◇準備優勝上チー
◇59歳以上の部(B)フ

ラベンダーを下車



ラベンダーを下車

ラベンダーを下車に編み込む部員

ラベンダー東ね

ラベンダー東ねスティック作り

告知板



「身土不二」をテーマに作品展
JAはだの写真同好会

JAはだの写真同好会は21~25日の5日間、東海大学サテライトオフィス地域交流センターで作品展を開いた。作品展のテーマは「身土不二」。土をキーワードに、田や畑で農作業をしながらシャッターを切った写真約30点を展示した。どの写真も「土」や風景などを生き生きと表現している。同会は現在、会員9人で活動。毎月ほぼ必ずしも作品を展示し、来客者の目を楽ませている。

あの人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

この人

電気柵設置における安全確保について
農業者が鳥獣被害対策用として設置した電気柵による感電死亡事故が、静岡県で発生致しました。侵入防止柵の一種である電気柵を設置する場合は、安全確保は極めて重要です。電気事業法に基づき、電気設備に関する技術基準を定める省令第74条の規定では、その設置にあたっては感電または火災の恐れのないように設置することとされており、農業者自身が設置する場合を含め、感電防止のための適切な措置を講じることが必要です。電気柵の電圧を30V以下に抑えることが必要です。

8月の年金相談会
年金の受給手続きに関する無料の相談会を開きます。個別にご相談を受けたいので、お気軽にご来所ください。
◎8月11日(火) 大原支所
◎8月12日(水) 上支所
時間はいずれも午前9時から午後4時まで。お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7711

農作業安全 標語を募集
農作業の安全と事故防止を目的に「農作業安全標語」を募集します。
◎募集作品の内容
▽農作業の事故防止に役立つもの
▽農業防災保険加入の役割立つもの
◎募集期間 7月26日(日)~8月26日(水)
◎応募資格 組合員またはその家族および役員です。
◎応募作品 作品ごとに住所、氏名を記入して各支所・支店窓口へ提出してください。※1人3点まで
◎賞状
▽特選3点、入選9点
※特選および入選者は記念品を贈呈し、応募者全員に参加賞を進呈します。
◎入選発表 10月の機関紙「JAはだ」で発表し、特選者は農業まつりで表彰します。入選者

29回 JAはだの組合員ゴルフ大会
◎日程 9月30日(水)
◎場所 東京カントリークラブ
◎募集人数 160人(40組 ※定員になり次第、締め切り)
◎参加資格 組合員およびその家族
◎参加費 3,000円 ※別途プレー費がかかります。
◎キャンセル料 2,000円(9月18日から)
◎申し込み方法 7月27日(月)から各支所・支店で申し込み受け付け
※参加費は申込時にお支払いください。
お問い合わせは生活福祉課まで。☎81-7711

促進に役立つもの
▽農業の安全使用をおよぼすもの
◎業務内容 訪問介護
◎資格 訪問介護員2級養成研修課程修了者、要普通免許
◎時給 1,200円(土日祝の加給有り)
◎採用3カ月までは時給1,000円
◎時間 午前8時~午後6時
※時間・勤務日は応相談
◎待遇 制服貸与、交通費規定支給
お問い合わせはJAはだのケアセンターまで。☎83-7210

荒廃・遊休農地を解消しよう
秦野市は、荒廃・遊休農地解消事業に対し、助成制度を設けています。
農地流動化整備事業 10万当たり60,000円
荒廃農地を整理する方
荒廃農地を整備するために利用権の設定を予定している方
10万当たり30,000円
遊休農地解消対策事業 10万当たり5,000円
菜の花などの作付けにより、遊休農地を防止する方
10万当たり5,000円
※利用権の設定は、事前に農業委員会への申請が必要です。
お問い合わせは、はだの都市農業支援センターまで。☎81-7800

はだのじばさんず
8月のイベント情報
※準備の都合上、内容に変更があることがあります。ご了承ください。
☆「夏まつり」1日(土)
鶏の空揚げや神戸牛コロッケなどを販売します。金魚すくいもできますよ!
☆「ユースマルシェ」1日(土)
青年部が、茶豆、津久井在来大豆、サンチュ、アスター、堆肥などを対面販売します。
☆「お楽しみフェア」2日(日)
金魚すくいなど、楽しいイベントが盛りだくさん!
☆「果物フェア」2日(日)、9日(日)、22日(土)、23日(日)
秦野産や産地提携先の果物をたくさんご用意します。
☆「おすすめ品フェア」8日(土)、9日(日)
乾麺の試食の他、お酒のお供になる乾物などを豊富にご用意します。
☆「生産者のお弁当」11日(火)、25日(火)
農家のお母さんの手作り弁当は、旬の野菜がたくさん入っていておいしいですよ!
☆「お盆フェア」15日(土)、16日(日)
多くの切り花や果物の盛りかごをご用意します。
☆「漬物フェア」22日(土)
さまざまな漬物の素の試食販売をします。
☆「梨大試食会」30日(日)
秦野産の梨をたくさんご用意して対面試食販売をします。
☆「お楽しみ詰め放題」29日(土)
地場産農産物の詰め放題をします。お楽しみに!
☆「肉の日」6、13、20、27日の木曜日、29日(土)
秦野産・県産肉製品が5%引き。
☆「試食の日」4、18、25日の火曜日
生産者が出荷している旬の農産物やレシピを紹介します。
☆「お米の日」毎週水曜日
店頭価格から10%引き。

写真コンテスト 作品を大募集!

「ゆとり」「やすらぎ」「うるおい」
秦野の農業の魅力を発信する写真をお待ちしています

応募締切は 10月23日(金)

第11回JAはだの「農」の魅力写真コンテストの募集要項・応募用紙は各支所・支店・組織教育課へ

JAはだの 夏期特別貯蓄運動 2015 サマーキャンペーン

キャンペーン期間：2015年6月1日(月)~7月31日(金)

期間限定 店頭表示金利の **うれしい金利プレゼント! 8倍**

【新規定期貯金1年自動継続】
新規定期貯金3年自動継続については0.2%(店頭表示金利に上乗せ後)で預かります。

新規定期貯金1年以上自動継続200万円ごとに
「くみあい利用券」500円分をプレゼント!
(お1人様期間内5枚まで)

文芸の窓

△俳句▽(酒井 敏光 選)

七夕や一夜こころをからっぽに

評 顔には出さない心に秘められた女の業とでも言おうか、そんな思いをせめて七夕に名を借りて自身一夜を空しくしたいと願ったのであろうか

朝焼けや全身赤し石仏 森高 由子(沢 沢)

健康維持のため毎早朝を歩くと云う、折からの日の出に遭遇石仏とも喜びを覚えたのだ、早起きは三文の徳とか

梅漬けて綿々つなぐ家の味 芦川 松江(八 沢)

揺れ易し角のハンガー日の盛り 石原 松枝(沢 沢)

水無川星に願いの七夕祭 酒井 紗恵(桜 町)

訥訥とお言葉のあり終戦日 柴崎 和子(沢 沢)

青田道祠に石の神在す 高橋 順子(大森 町)

四阿の吾生す静寂緑蓮し 柳川みち子(栄 町)

菜園のたかが三坪に茄子その他 選者

△短歌▽(久保寺 富男 選)

なまえをば「オイ」とよばれし五年間 夫との生活墓に香焚く、今井かめ(羽 根)

評 親しみを込めたオイであったのだろう、今ではなかなか難しい。わずかに五年間の結婚生活で夫を失った作者の人生は、苦難の連続であったろう。年老いて今、墓に詣る作者の胸中去来する思いがあらわである。

誰が持ちし吊革なるや涙みあえる 車内に入りてぬくもりにふれる 八木 実(鶴巻 北)

不吉なる石にきざみし歌碑ありて 業者の無知あわれに思ふ 峰 孝子(千 村)

数独を妻と競い気がつけば 柱時計は深夜を刻む 細田 富士(千 村)

ショウガの芽よく出そつた追肥満 切れば芳香梅雨の晴れ間に 伊東 久(沢 沢)

※仮名遣いは作者の用法を尊重していません。
※作品募集 毎月10日締切厳守までに
JAはだの組織教育課宛にお送りください。

今月の理事会

7月21日に理事会を開催し、次のことを審議しました。
▽オンライン端末機操作カード管理規程・別表2の変更について
▽2016年度(平成28年度)農林業施策・予算要望について
▽2015年度協同活動顕彰基金規程による表彰について
▽土地の賃貸借契約締結について

結婚相談日 8月10日(月) 午前9時30分～午後1時30分
法務相談日 8月20日(木) 午後1時30分～
場所 JAはだの本所2階 組織教育課 ☎81-7714
・予約制となっていますので、事前にお電話にてご予約をお願いします。
・受け付け日に相談時間が決まります。

結婚相談日 8月10日(月) 午前9時～正午
場所 JAはだの本所 農業団地センター1階
お問い合わせ ☎81-7714

新組合員です

35人が新しく仲間になりました!
【大根地区】
▽南矢名上 赤西正文、清水智恵▽南矢名下 須藤俊彰▽宿矢名 大塚直紀▽鶴巻第二 山口幸枝(6人)
【本町地区】
佐藤広美▽東町 多田肇

【東地区】
▽宝作 梅津靖治▽前原 大津カツ子▽その他 浅見卓(3人)
【南地区】
▽中町 櫻井寿充▽諏訪町 萬木晋▽白井戸町 窪嶋伸一▽新田町 佐藤美穂▽東町 多田肇

【西地区】
▽大倉 山口トシ子▽北庭 宮下百合子▽黒木 内田義雄▽沼代新町 小野寺雅巳▽堀川上 平謙太郎▽堀山下 加藤優子▽沢沢下 古澤克己▽曲松 1 飯田直子(8人)
【下地区】
かっこ内は旧部署。

職員人事
6月30日付
◎退職
▽綾部美佳(西支所) 7月1日付
◎異動
▽清水ちはる(西支所) (企画管理部付)協同コンサルトはだの

人事
6月30日付
◎退職
▽綾部美佳(西支所) 7月1日付
◎異動
▽清水ちはる(西支所) (企画管理部付)協同コンサルトはだの

JAデイサービスセンターはだの ボランティア活動状況<6月>

利用者募集中
JAデイサービスセンターはだのでは新規利用者募集中です。ぜひ一度見学に来てください。日曜日以外は、営業しております。お気軽にお問い合わせください。 ☎85-5177

日	ボランティア名	内容
1月	・まめの木(青木)	お茶出し、話し相手など
2火	・石井博行 ・佐藤	将棋 お茶出し、話し相手など
3水	・絵手紙愛好会(柄崎、加藤)	絵手紙
4木	・石井博行	将棋、オセロ
6土	・野木三夫	将棋
8月	・まめの木(飯田、芦川、関野) ・絵手紙愛好会(戸沼、測上)	お茶出し、話し相手など 絵手紙
9火	・石井博行 ・絵手紙愛好会(宮前、谷、山田)	将棋、オセロ 絵手紙
10水	・佐藤	お茶出し、話し相手など
12金	・まめの木(遠藤) ・石田ヨシ子 ・モキハナ(13人)	ドライバーかけなど お茶出し、話し相手など フラダンス
13土	・岩田計枝 ・小島繁義 ・竹とんぼ(奥谷、中山)	お茶出し、話し相手など 将棋、オセロ 音楽ボランティア
15月	・石井博行 ・まめの木(芦川、関野)	将棋 お茶出し、話し相手など
16火	・やまぶきの会(渡辺、石田)	朗読
18木	・石井博行 ・北踊会(5人)	将棋、オセロ 踊り
19金	・サイトダンス(2人)	社交ダンス
20土	・野木三夫 ・岩田計枝	将棋 お茶出し、話し相手など
22月	・まめの木(諸星、東)	お茶出し、話し相手など
23火	・佐藤 ・石井博行 ・ラ、ポール(6人)	お茶出し、話し相手など 将棋 音楽療法
24水	・青葉会(6人)、たかね会(3人)	踊り
25木	・石井博行 ・やまびこの会(8人)	将棋、オセロ オカリナ
26金	・まめの木(山口、青木) ・野呂田(2人)	お茶出し、話し相手 ハーモニカ、三味線、歌
27土	・小島繁義 ・絵手紙愛好会(古谷、永村、森谷)	将棋、オセロ 絵手紙
29月	・石井博行 ・南楽野保育園(29人) ・まめの木(青木、石井) ・花の友(10人)	将棋 歌、お遊戯 お茶出し、話し相手など 踊り
30火	・渡辺久江 ・ひばりの会(16人)	生け花 お茶出し、ドライバー掛け、踊りなど

大豆を食べよう!

大豆の玉子巻

南支部 草山 美重子

【材料5人分】
大豆水煮250g、A(砂糖小さじ2、しょうゆ大さじ1、みりん20cc、塩少々)、ニンジン30g、シイタケ2枚、キュウリ1/4本、のり1枚、B(砂糖大さじ2、しょうゆ大さじ2、みりん大さじ2)、卵3個、白はんぺん1/4、麵つゆ小さじ1

【作り方】
①大豆水煮をミンチにし、Aを入れて煮詰める。
②ニンジンとシイタケをBで煮る。
③卵、白はんぺん、麵つゆをミキサーにかけ、卵焼き器で焼く。
④③と煮詰めた大豆150gをすだれに乗せ、平らにする。のりを一枚乗せ、その上に残りの大豆100gを乗せて平らにする。
⑤中心にキュウリ、煮ておいたニンジンとシイタケを並べ、巻く。

【一言アドバイス】
米の代わりに大豆を使いました。卵は砂糖ではなく、麵つゆで味付けしました。
※このレシピはJAはだの女性部大豆料理コンクールで優秀賞に選ばれた料理です。

家の光 今月の新刊

行正り香のお酢料理 行正り香 著
人気料理家行正り香さん
定価1404円(税込)

んによる初のレシピ。和食を中心に洋食、エスニックなど簡単な本格レシピが盛りだくさん。酢にまつわるエッセイも。
定価1080円(税込)

とろけるプリンとゼリー、ムース 越野ゆづこ 著
定価1080円(税込)

住宅ローン休日相談会

●マイホームの新築・購入から、リフォーム・借り換えまで、資金のご相談を承っております。

日時 8月23日(日) ※時間は午前9時～午後4時まで
会場 JAはだの本所 農業団地センター
※時間でもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。
住宅ローン相談会についてのお問い合わせは各支所・支店または融資課へ
インターネットでもご予約いただけます。 JAはだの 検索
JAはだの本所 秦野市平沢477 融資課 ☎0120-954-093

J A 全国大会議案を協議



J A 全国大会の議案内容の説明する小泉氏

組合員の意見反映へ

農業所得増大が重点

J A はだのは21日、本所で「第27回 J A 全国大会議案にかかわる組織協議会」を開いた。10月に開かれる同大会の議案内容に、組合員の意見を反映させることが目的。役員や生産組合長、女性部・青年部役員ら88人が出席した。

同大会は3年に一度開かれ、実践活動に取り組む組合員が中心となる。議案内容は、JAはだの「食と農」の協同の大切さについて理解を深めた。

として取り組んでいくことや自己改革への考え方、准組合員の J A や農業に対する理解促進策などを解説した。

J A はだのは、8月中旬に出発者から同大会議案にかかわる意見書を取りまとめ、県中央へ提出する予定だ。

モロコシ甘いよ

家族連れが収穫体験

はだの都市農業支援センターでトウモロコシの収穫体験を開いた。市内外から約40人が参加し、収穫作業を通じて交流を深めた。



トウモロコシの収穫を楽しむ親子

丹沢泰野観光農業研究会の三武利夫会長が受け入れに協力し、収穫の仕方を指導した。参加者は、生でも食べられる「ゴールドラッシュ」約250本を収穫。試食をしながら、「三武さんからお勧めの食べ方や保存方法などを教わった。」

参加者の一人は「ゆでて食べるのが楽しみ。野菜を作っている本人に話を聞けてとても勉強になる」と笑顔で話した。

最先端の技術に触れ 専修

J A はだのは、組合員教育事業の一環として、専修講座・組合員講座・組合員基礎講座の3講座で視察研修会を実施した。実際の現場を見ることで「食」や「農」の協同の大切さについて理解を深めた。



リンゴの樹体ジョイント仕立てに興味津々

13日には、専修講座の受講生32人が、県農業技術センターを視察。最先端の農業技術開発を学んだ。同センターの職員から神奈川県農業活性化を支える取り組みや、同県の育成品種であるネギの「湘南一本」、ナスの「サラダ紫」などについて説明を受けた。その後、ほ場で梨やリンゴの樹体ジョイント仕立てなどの栽培管理を見学した。受講生は、専門家が実践する栽培方法に関心が高く、ソルゴーの障壁栽培や連作障害を軽減させる植物による土壌消毒などについて、さまざまな質問をして知識を深めた。

食・農・協同の大切さ学ぶ

組合員講座で視察研修



体験農園の仕組みについて説明を受ける受講生

17日には、組合員講座（農政コース）の受講生18人が、東京都練馬区大泉の「白石農園」を訪れ、都市農業の発展に大きく貢献している先

都市農業へ見聞広め 組合員講座

進んだ事例を学んだ。

受講生は、園主の白石好孝さんが経営する体験農園「天泉 風のがっ」の概要や運営方法などについて説明を受けた。全てが自己管理の

今に根付く報徳思想 組合員基礎講座

22日には、組合員基礎講座の受講生34人が、小田原市尊徳記念館などを視察した。受講生は、館員から「百尊徳の報徳思想の概要や、思想を広めた安居院住七の逸話を聞き、尊徳の生涯を紹介するビデオを視聴。展示室や生家も見学し、報徳思想が生まれた経緯や広まりなどを学んだ。その後、県農協茶業センターを視察し、農産

物が増える一連の流れを学習し、受講生の一人は「人を思い、行動することの大切さを学ぶことができたと話した。」



二宮尊徳の生家を見学する受講生

体験型施設で「住まいを学ぶ」が県外視察の重要なポイント。部会員の一人は「住宅の構造は普段見ることができないので、とても良い勉強になった」と感想を話した。



住まいを学ぶ

が県外視察の重要なポイント。

部会員の一人は「住宅の構造は普段見ることができないので、とても良い勉強になった」と感想を話した。

住宅の前庭構造について説明を受ける受講生

ハウズ(株)「住まいの夢工場」を視察した。「住まいの夢工場」は、納得のいく住まいづくりを進めていくためのノウハウを、楽しみながら学べる体験型施設。部会員らは、住宅が完成して

体を動かして健康守ろう

大会で意識を高める 口の体操テーマに講演



手の動きも加えて体操する参加者ら

教室開いて 減塩方法を学ぶ

新田町生産組合

JAはだのは、生産組合が開く健康教室や視察

説明。実際に手や舌を使った口のマッサージや、口の動きも加えて体操する参加者ら

JAはだのは3日、本所で第32回健康福祉大会を開いた。組合員の健康と福祉に対する意識高揚を図ることが目的。女性部や青年部から158人が参加し、口や体を使った簡単な体操をした。

大きな柱に 福祉活動も

健康運動指導士の原真一(でいきいきシニアライ)定期的な歯科検診の重要性や、口の体操が誤嚥予防につながることを説明した。

発見 長り房

No.387

昔ながらの店がいい



が多いのですが、県内立っています。親しみやすい店づくりにもこだわりの、店の脇に小さな田んぼを作って稲を育てています。やりがいは？販売先に米がおいしく仕上がるので、丁寧に仕上げることができるといわれています。地域に頼りにしてもらえ、望みに応じ、少量の注文でも配達しています。

— こだわりの米？

自家製の団子の粉を販売しています。特にお盆やどんど焼きの時期には、団子用に製粉を頼まれることが多いです。お客さまから和菓子について相談されることもあり、専門学校の助手の経験が役

寿町で米屋「梶山商店」を営む梶山哲広さん。同地区で生まれ、曾祖父の代から続く店で商いを身近に感じながら育ってきた。大学で和菓子作りの助手を、3年間経験し、1999年に同店で働き始める。その後、一般企業に2年間勤務。その後、専門学校

寿町の「梶山 哲広さん(45)

父から店を引き継ぎ、地域に親しまれる店舗にしたい。父から店を引き継ぎ、地域に親しまれる店舗にしたい。父から店を引き継ぎ、地域に親しまれる店舗にしたい。



研修会などの活動に対し、10日には、新田町生産組合が制度を活用し、新田町自治会館で健康教室を開催。組合員18人が参加した。講師を務めるJA神奈川県厚生連の多田直美氏が、「私の減塩大作戦」をテーマに講義。組合員は、塩分を多く取り過ぎた場合の危険性や、料理に牛乳などを活用する減塩方法を学んだ。その後、リズムに合わせてスクワットなどをするロコモ体操で汗を流した。



市町村指定の大山灯笼組む。鶴巻下部の保存会。地域住民の有志らで構成する鶴巻下部大山灯笼保存会は25日、鶴巻第一自治会館の敷地内に大山灯笼を組み上げた。灯笼の灯明は8月17日まで、毎日午後6時ごろから約2時間灯される。灯笼は、大山参りの道しるべとして、200年以上前から毎年組み立てられているもの。同会のメンバー約20人は、石の土台の上に覆屋(おおい)や灯笼などを順番に組み、声を掛け合いながら完成させた。

4年度の高齢者福祉などの活動報告や15年度の計画を周知。健康福祉活動に関する申し合わせ案を提示し、大会に花を添えた。



久保寺保美会長は「今後もしっかり管理していきたいと考えている。会員の高齢化が進んでいるので、いずれは若い人たちに受け継いでいってほしい」と話した。



収穫を体験した。5月に園児自ら植え付け、同店が栽培管理してきた。5歳児クラス27人が、職員や保育士のサポートの下、収穫に挑戦。

じばのうえんで園児 キュウリを収穫

6月29日、私立南栗野保育園の園児がキュウリを収穫した。

取ったばかりのキュウリをまじまじと見ながら、「大きい」「おいしそう」などと目を輝かせて歓声を上げた。収穫したキュウリは、給食でサラッなどにして味わった。

- ▽北地区 飯沼光子(白川)
- ▽西地区 飯田作三(堀川)
- ▽77歳(喜寿) 大根地区 木村治(南矢名)
- ▽本町地区 深石純一(曾屋)
- ▽東地区 古谷春夫(寺山)
- ▽南地区 相原フジ(尾尻)

- ▽88歳(米寿) 本町地区 佐藤善吉(曾屋)
- ▽東地区 古谷春夫(寺山)
- ▽南地区 相原フジ(尾尻)

- ▽おめでとーごさいま す。末永くお元気でお過ごしください。
- 長寿者に記念品贈呈 いきいきライフ支援事業

農林業施策6項目・予算要望16項目

営農環境の改善を

農政対策委が市に要請



古谷市長に要請書を手渡す委員

J A はだの理事や生産組合長、青年部、女性部などの組織代表者で構成する農政対策委員会は23日、秦野市役所を訪れ、「2016年度農林業施策・予算要望書」を提出した。

要請書は農業振興と営農生活の改善を目的に、生産組合や業種別部会からの営農や農政に関して積み上げた要望を、6日の農政対策委員会や21日の理事会で協議した。委員長の務める山口政雄組合長ら委員6人が、古谷義幸市長と諸星光市議会議長に要請書を手渡した。

要請書は、都市農地の保全対策や品目別経営安定対策など6項目39件。予算に関する要望は、農道や水路の整備事業、鳥獣被害対策事業など16項目29件。

山口組合長は「要請書の内容は秦野市の農業振興に不可欠。ぜひ行政の協力をお願いしたい」と話した。古谷市長は「秦野市の立地の良さを生かすために、JAには地産地消の迷路(2015)」が25日、



迷路を作った秦野市のメンバー

デントコーンで迷路

秦野市農業PRへ今年も

取り組みや観光農業を守り、積極的に応援していく。市としてもと答えた。

東田原を開園した。市農業後継者クラブが多くの人に秦野市の農業を知ってもらおうと、2012年から取り組んでいるもの。敷地面積は2000平方メートル、牛の飼料用トウモロコシのデントコーンを栽培する畑を迷路として整備した。秦野市の農業の概要説明などを各所に設置した。

夏まつりスケジュール
【午後3時30分～8時】模擬店
【午後3時30分～】ちゃぐりん夏休み工作教室、ドジョウつかみ捕り、スイカ割り、スイカ無料配布、スイカ種飛ばし大会
【午後4時30分～】福引券配布(先着1000人)
【午後4時45分～5時】開会セレモニー、銭太鼓他
【午後5時～5時30分】ミニ歌謡ショー(第1部)
【午後5時15分～】花火の無料配布(来場のお子さま先着350人)
【午後5時30分～6時15分】盆踊り
【午後6時15分～6時45分】ミニ歌謡ショー(第2部)
【午後6時45分～7時30分】盆踊り
【午後7時30分～8時】福引、閉会

詐欺にご注意を

警察と連携し被害の防止へ

秦野市内では、振り込め詐欺や還付金詐欺などによる被害が後を絶たない。JAはだは秦野警察署と連携しながら、職員が一丸となって被害防止に取り組んでいる。

14日には、本所、鶴巻支店、秦野駅前支店の3店舗が秦野警察署から感謝状を受け取った。



感謝状を受け取るJA職員

秦野市では今年、振り込め詐欺の発生が4件、約624万円の被害が出ている。近年では、日本年金機構や警察官を偽るなど、手口も巧妙化する。JAは、今後も利用者の貯金を守るため、取り組みを強化していく方針だ。

売れる加工品学ぶ 公開セミナーで販売強化

J A はだのは17日、本所で農産加工公開セミナーを開いた。加工品の販売強化を図ることが目的



加工品のさまざまなアイデアを紹介する榎山氏

的。県、市、JAの3者が連携して進めている農産加工販売セミナーの受講生や、組合員ら38人が参加し、「売れる加工品」の作り方や売り方を学んだ。

講師を務めた農山漁村文化協会関東甲信越支部の榎山明里氏が、全国各地の加工品のアイデアを紹介した。直売所に出荷できない規格外の野菜などの干し方や調理方法を伝授。「乾燥野菜は直売所で人気が高い。野菜に捨てることはないのだから、加工して全て使い切



毎年人気の栗の無料配布(昨年)